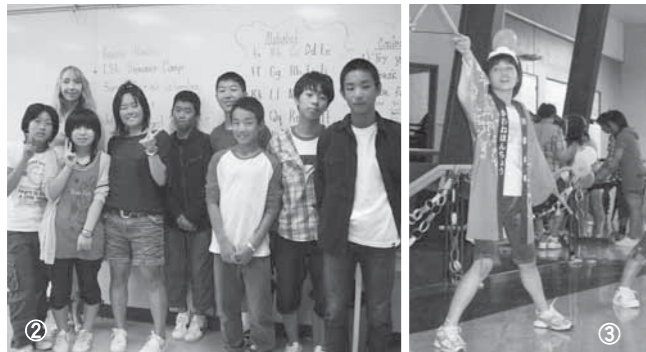


志

Aspiration

10日間の研修で、子どもたちは学校訪問や自然体験などさまざまな経験をしました。それぞれ「志」を立て臨んだホームステイ。心に秘めた思いや決意などを聞きました。



①仲間とくつろいだ昼食時間②英語研修の後に記念撮影。やさしい先生でした③さよならパーティーで赤石太鼓やソーラン節を披露



国際的視野を持つ大人に

教育長 澤村迪男

近年多くの自治体で、中学生を海外派遣する研修が実施されています。生涯のうちで、最も感性が豊かで学習能力が高い中学時代に、短期間でも海外で生活することは、見聞、視野を広げることができ、とても有意義なことです。交通機関が発達し、多くの人が国境を越えて交流するようになった今、海外との距離は遠く感じられませんが、多くの日本人が世界各国を訪れ、また多くの外国人が来日しています。本町も、海外からの来訪者が増えており、英語などの外国語での対応が必要になる場合が増えていきます。

世界の言語は千数百とも言われています。その中で国連が公用語にしているのは、ロシア語、中国語、フランス語、アラビア語、スペイン語そして英語の6つです。本町の子どもたちには、将来、国際的視野に立つて物事を考え、活躍できる人間になってほしい。そのためには、複数の国の言葉と、国際的な感覚を身につけてほしいと思っています。この中学生海外英語研修は、本町の子どもたちが国際的に活動できるための第一歩です。来年以降も、多くの中学生に参加してもらいたいです。



中 前田大貴君

ファミリーとふれあうことで、カナダの文化を学びたいと思っていました。驚くことがたくさんありましたが、カナダで日本の良さを感じることもできました。これからも大切にしたい気持ちです。



中 太田徳美さん

言葉の違う国で、一人でホストファミリーの中に入るのは不安でしたが、相手の言葉を理解しようと頑張りました。カナダの文化や、暮らしなどについて学ぶことができました。



中 西田美乃莉さん

相手に「思い」を伝えたいと、こんなに感じたことはありませんでした。本町に外国人が来たら、わたしも相手の言葉を心で受け止めてあげたいです。カナダで、相手を大切にすることを学びました。



本 後藤梨早さん

わたしのために何かしてくれる人がいる。それに気が付いたとき幸せを感じました。わたしも誰かのためになることをしてあげたいと思いました。カナダに行かなければ気が付かなかったことです。



本 宮木杏奈さん

言葉は完璧じゃなくても、心を開いて一生懸命話せば、相手に伝わるといことが分かりました。両親、兄弟と離れて過ごし、あらためて家族の温かさを知ることができました。



中 勝山寛仁君

外から見て、本町の良い所や直したい所に気が付きました。カナダは自然だけでなく、公園や施設などが美しく整備され、街が一つになっていました。本町でも、見習いたい部分だと思いました。



本 鈴木里奈さん

日本の伝統文化を伝えたくて、赤石太鼓とそろばんについて英語で説明しました。ホストファミリーはこれを理解してくれました。これが大きな自信となり、積極的に会話できるようになりました。



中 高畑佑衣さん

しっかり会話ができるか不安でしたが、ホストファミリーは笑顔でやさしく迎えてくれました。自然に不安が消えて、わたしも笑顔で過ごせました。彼らの温かさを、胸に刻んでおきたいです。



本 中村若葉さん

体全部でカナダを感じようと思っていました。ホストファミリーに話かけているうちに、少しずつ溶け込んでいくことができました。言葉が通じなくても「思い」は伝わることを知りました。



本 石原太勢君

日本と欧米諸国の間には、考え方や文化などに大きな違いがあることに気が付きました。異国の生活習慣や、生の英語に触れることができ、自分にとって大きなステップとなりました。



本 坂下ももさん

ホストファミリーは理解できる速さで英語を話してくれ、わたしの言葉も最後まで聞いてくれました。伝えたいという気持ちが大事だと気付いてから、ホームステイを心から楽しむことができました。



本 津山恵美さん

本町の文化を伝えたいと思い赤石太鼓を披露しました。研修は不安なことばかりでしたが、一人だからこそ味わえるものもたくさんあります。研修で学んだトライする気持ちを、次に生かしていきたいと思います。

中 久保田宏樹君

1日1日を大切にしたいと思っていました。ホストファミリーは僕との会話にたくさん時間をくれました。最初は分からなくても、あきらめずに繰り返すことで「必ず伝わる」と言うことを学びました。



中 北原亮太君

会話の基本は笑顔だと思い、それを大事にして会話をしました。僕は、ホストファミリーから何ものにも代えられない愛情をもらいました。今後、多くの人に愛情を持って接していこうと思っています。

生徒の感想文から要約して掲載しています。

本 本川根中学校

中 中川根中学校



本場の英語は思いのほか難しかったようです。電子辞書で調べながら学習しています。